



イノベーションで先へ行く!走れ!未来へ  
**ON THE RUN!**

エラストマーで新事業の領域へ。  
そこは時代の少し先にあります。

●医療機器・ヘルスケア機器 ●電子資材 ●新ソリューション

2022年3月期第2四半期 決算説明会

2021年11月24日

バンドー化学株式会社



- 
- I. 2022年3月期第2四半期 決算概要
  - II. 2022年3月期 業績予想
  - III. 中長期経営計画の取り組み  
“Breakthroughs for the future”2ndステージ
  - IV. 参考資料

# I . 2022年3月期第2四半期 決算概要

# 2022年3月期第2四半期 決算概要

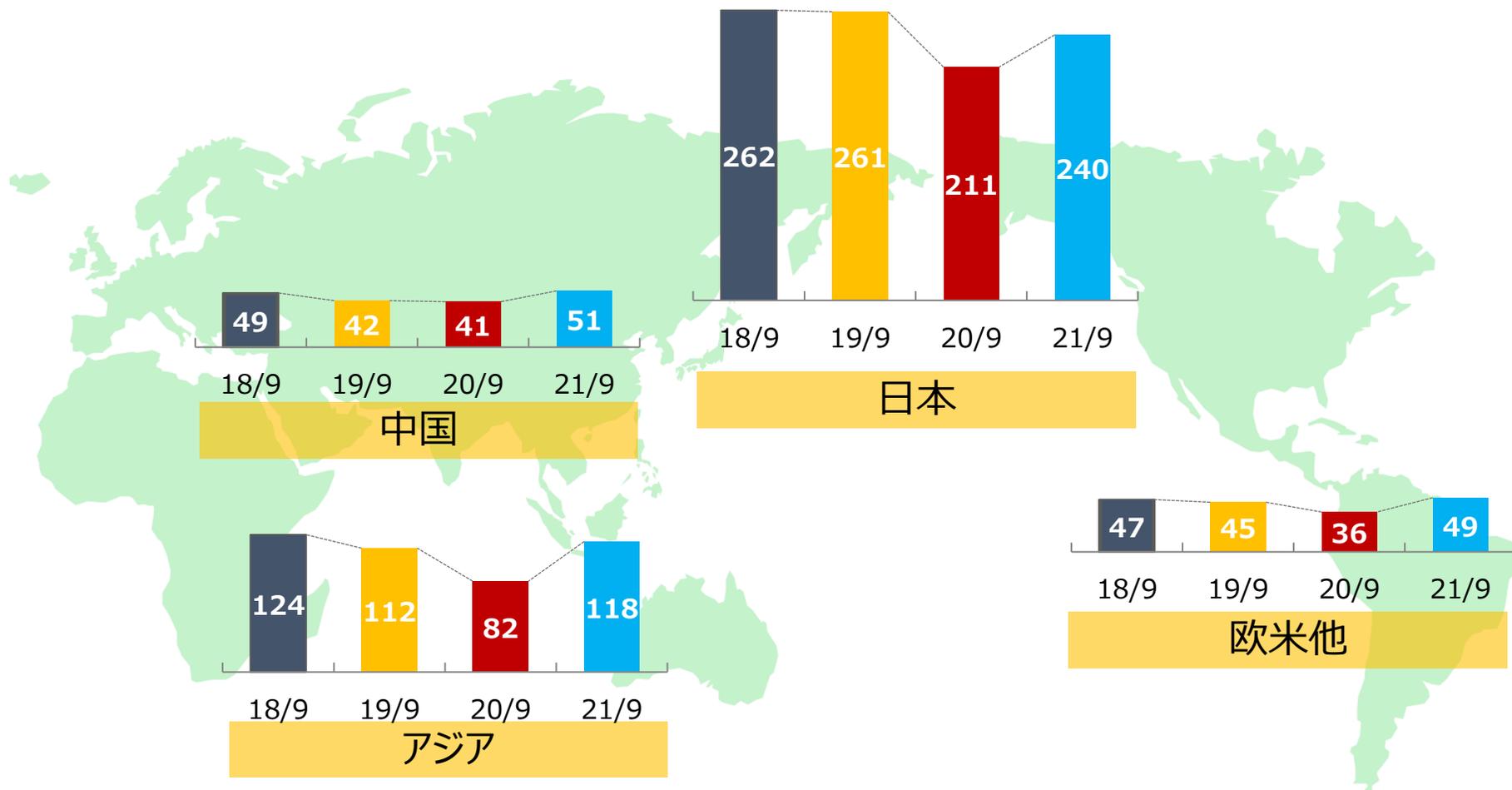


(単位：百万円、%)

		2020/9	2021/9		2022/3	
		実績	実績	前期比	業績予想値	達成率 (対業績予想値)
売上収益		37,116	<b>46,144</b>	+9,027	90,000	51.3%
コア営業利益		1,325	<b>4,376</b>	+3,051	6,000	72.9%
コア営業利益率		3.6%	<b>9.5%</b>	+5.9%	6.7%	
営業利益		1,436	<b>4,847</b>	+3,410	6,500	74.6%
税引前当期利益		1,415	<b>5,077</b>	+3,662		
親会社の所有者に帰属する四半期利益		1,028	<b>3,798</b>	+2,770	4,500	84.4%
為替レート	USD	106.30	<b>110.12</b>		109.06	
	THB	3.37	<b>3.41</b>		3.40	
	人民币	15.19	<b>17.08</b>		16.94	

# 2022年3月期第2四半期 所在地別売上収益

(単位：億円)

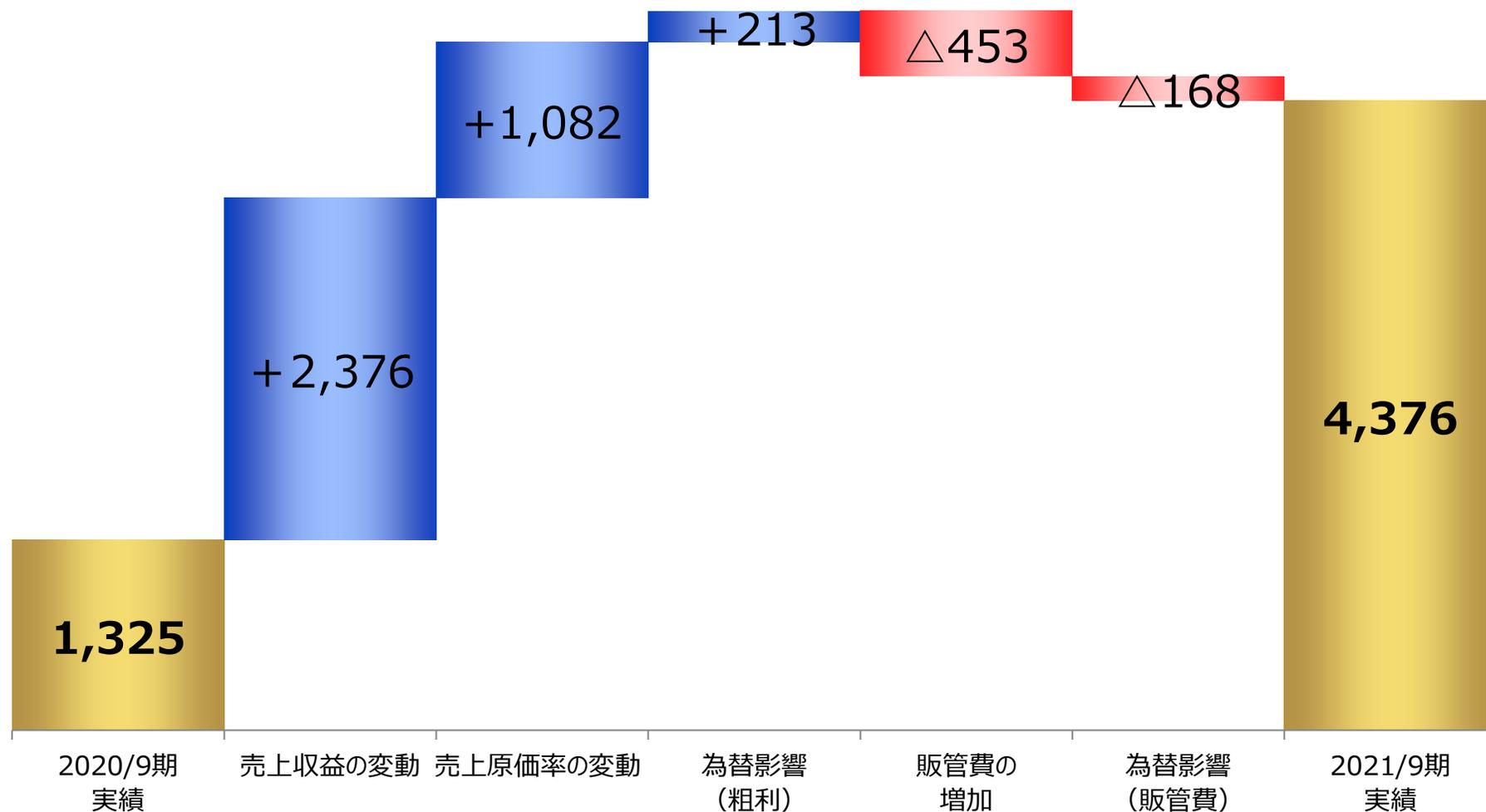


(注)所在地別売上収益はセグメント間取引消去後。

# 2022年3月期第2四半期 連結コア営業利益 増減分析

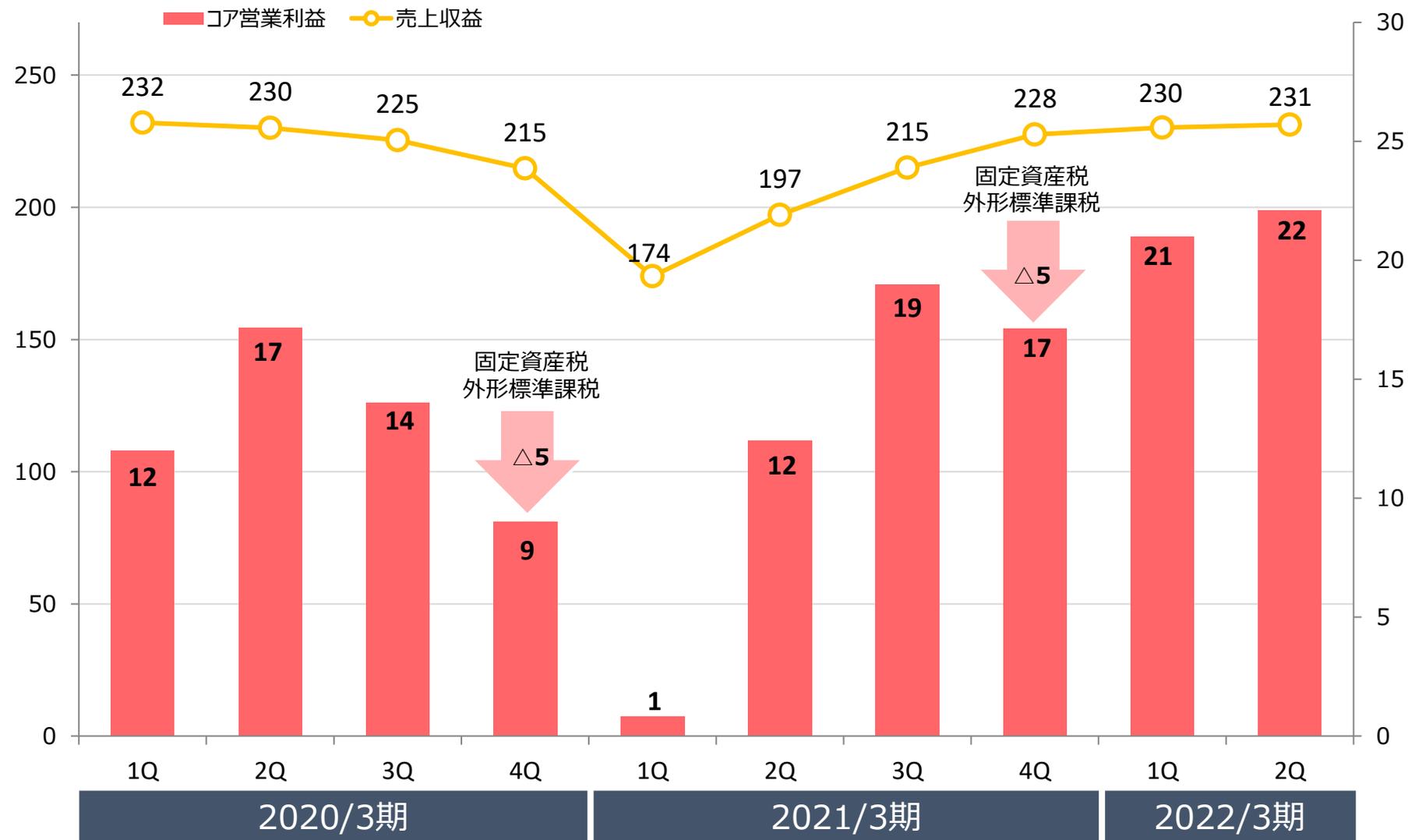


(単位：百万円)



# 四半期推移 (売上収益/コア営業利益)

(単位：億円)



# 2022年3月期第2四半期 セグメントの状況

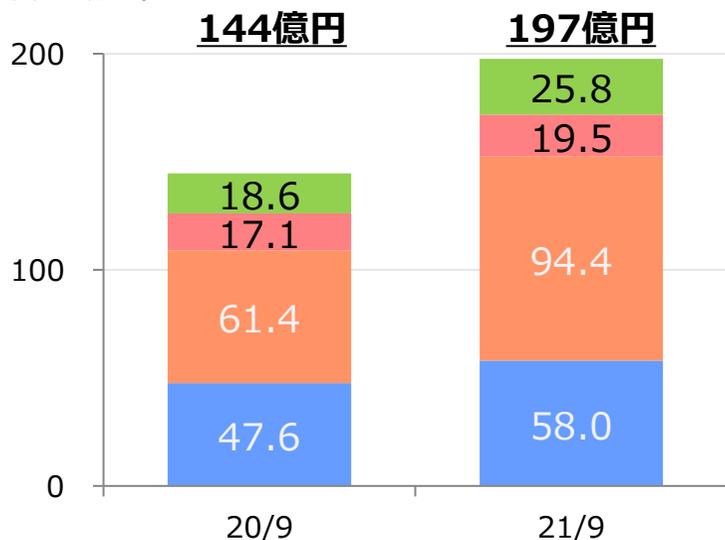


(単位：百万円)

	2020/9	2021/9		
	実績	実績	増減額	増減割合
<b>売上収益</b>	<b>37,116</b>	<b>46,144</b>	<b>+9,027</b>	<b>+24.3%</b>
自動車部品事業	14,484	19,793	+5,309	+36.7%
産業資材事業	15,203	17,163	+1,960	+12.9%
高機能エラストマー製品事業	5,485	7,042	+1,556	+28.4%
その他	2,481	2,581	+99	+4.0%
セグメント間消去	△538	△436	+102	—
<b>コア営業利益</b>	<b>1,325</b>	<b>4,376</b>	<b>+3,051</b>	<b>+230.2%</b>
自動車部品事業	198	1,667	+1,469	+740.0%
産業資材事業	1,081	1,954	+873	+80.7%
高機能エラストマー製品事業	△359	413	+773	—
その他	143	147	+4	+3.2%
セグメント間消去等	261	192	△69	△26.5%

## 所在地別売上収益

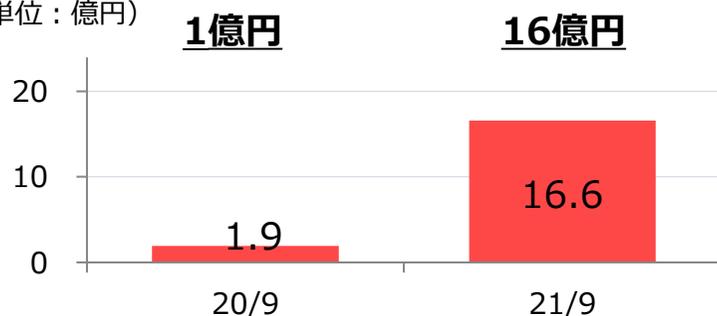
(単位：億円)



欧米他 (+39.0%)	■ 自動車生産台数の回復により、販売が増加。
中国 (+13.8%)	■ 主要顧客の生産台数の増加や補修市場への拡販により補機駆動用伝動ベルトなどの販売が増加。
アジア (+53.7%)	■ 自動車生産台数の回復により、販売が増加。 ■ 二輪車用変速ベルトの販売も増加。
日本 (+21.9%)	■ 自動車生産台数の回復や補修市場向け品揃えの拡大により、補機駆動用伝動ベルトおよび伝動システム製品の販売が増加。

## コア営業利益

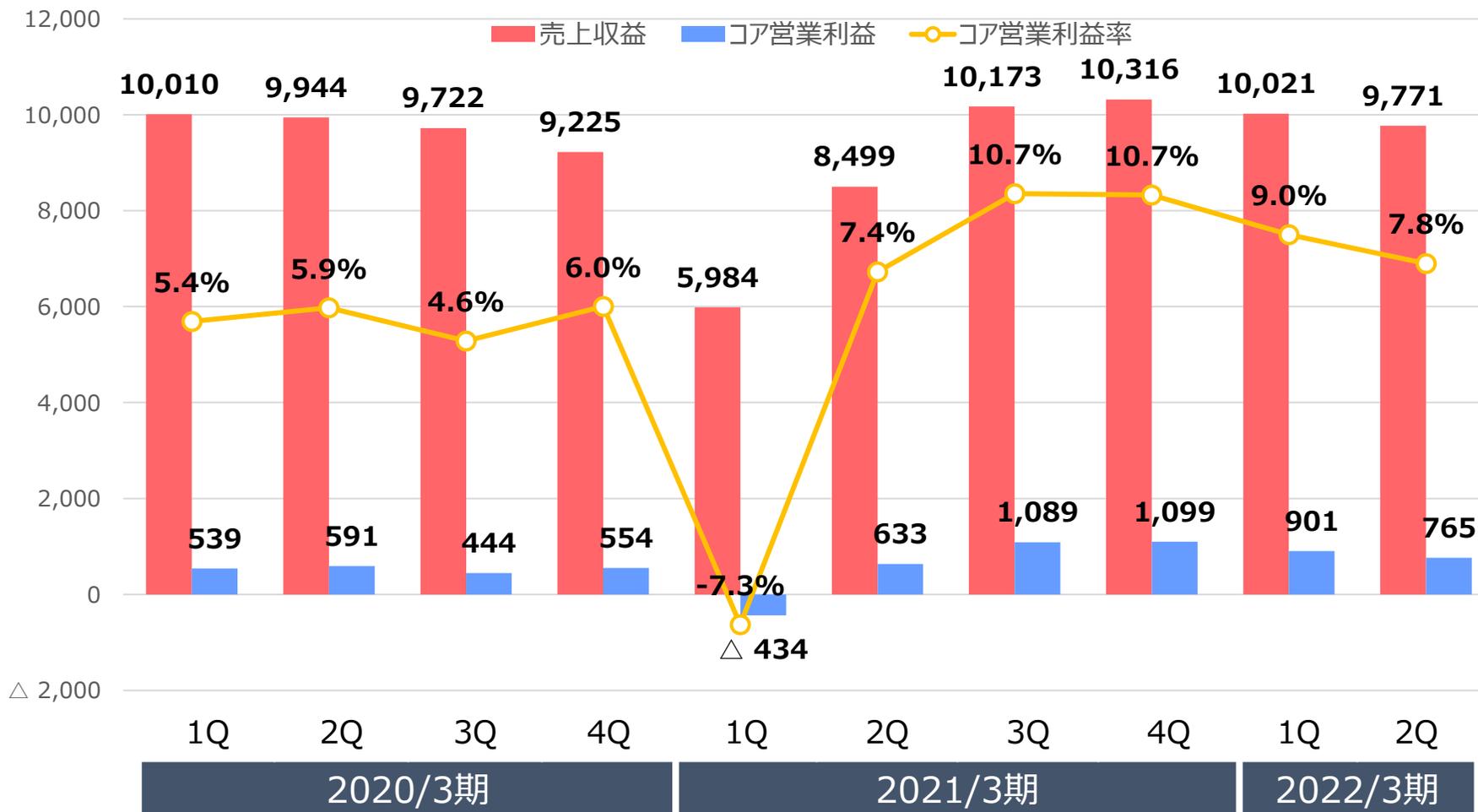
(単位：億円)



コア営業利益 (+740.0%)	■ 販売の増加により、利益が増加。
---------------------	-------------------

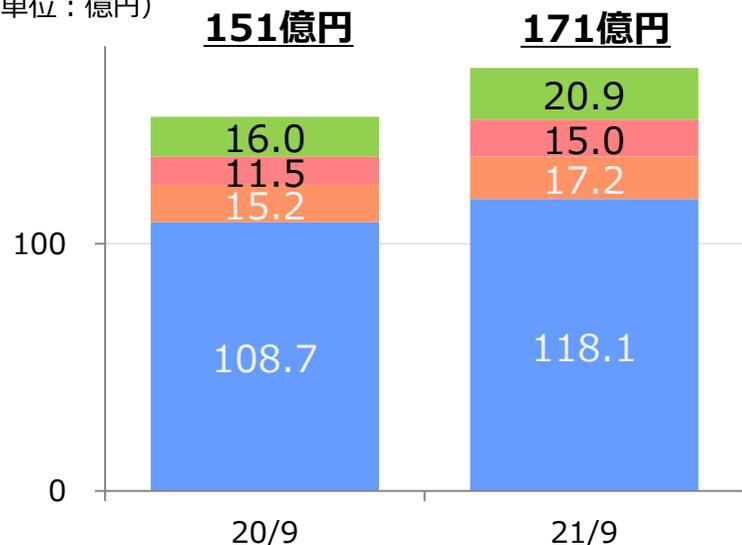
# 自動車部品事業 四半期推移

(単位：百万円)



## 所在地別売上収益

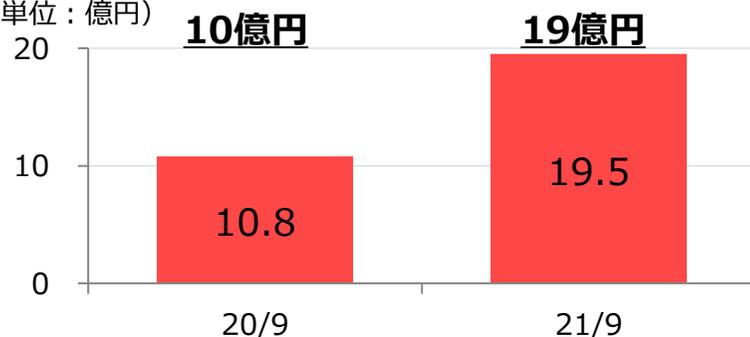
(単位：億円)



欧米他 (+30.9%)	■米国・トルコにおいて、産業機械用伝動ベルトなどの販売が増加。
中国 (+30.2%)	■農業機械用および産業機械用伝動ベルトなどの販売が増加。
アジア (+13.2%)	■農業機械用および産業機械用伝動ベルトなどの販売が増加。
日本 (+8.6%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 民間設備投資需要が増加したことにより、産業機械用伝動ベルトの販売が増加。</li> <li>■ コンベヤベルトおよび樹脂コンベヤベルトの販売が増加。</li> </ul>

## コア営業利益

(単位：億円)

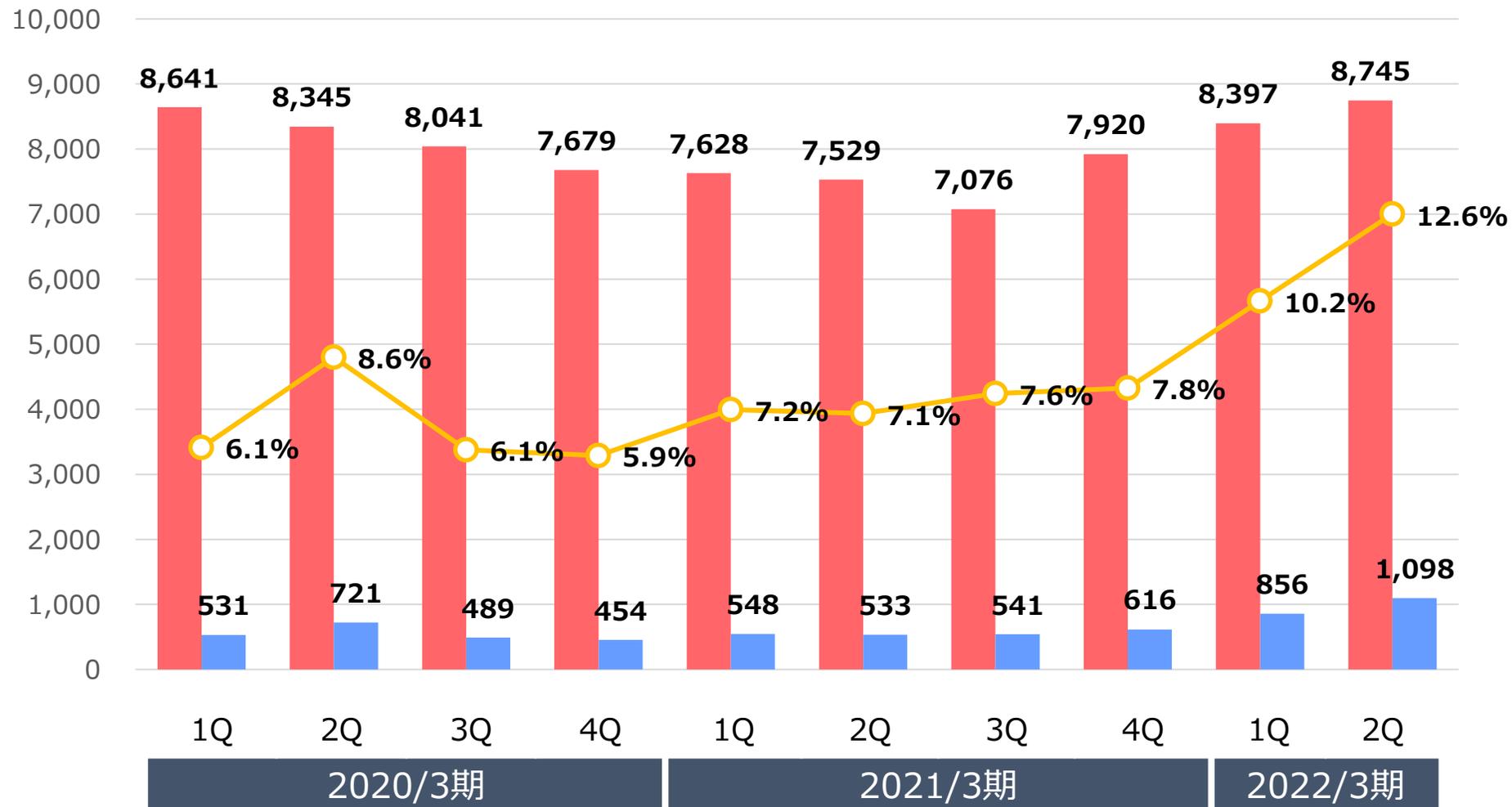


コア営業利益 (+80.7%)	■ 販売の増加により、利益が増加。
--------------------	-------------------

# 産業資材事業 四半期推移

(単位：百万円)

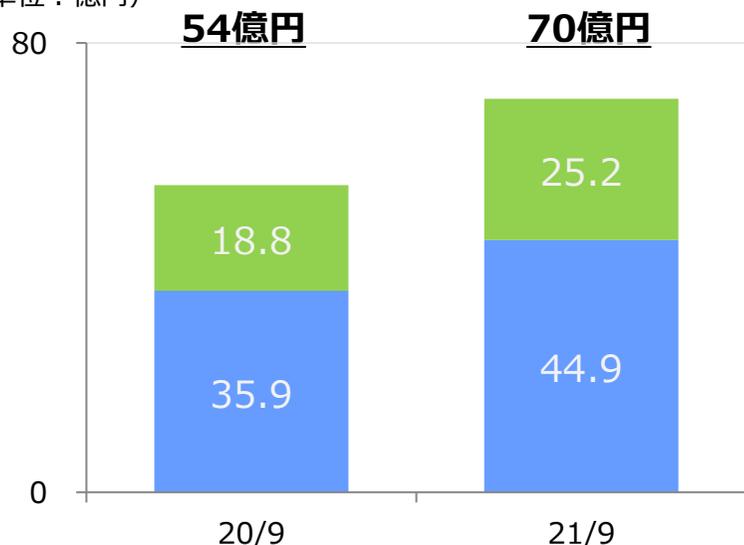
売上収益    コア営業利益    コア営業利益率



# 高機能エラストマー製品事業 概要

## 事業別売上収益

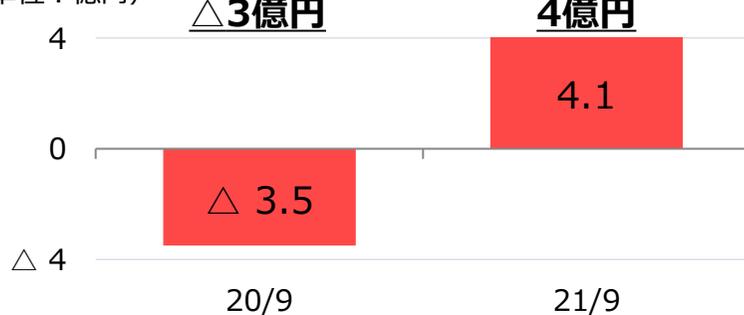
(単位：億円)



- 新型コロナウイルス感染症の影響により一時停滞していた需要が回復したこともあり、建築資材用フィルムの販売が増加。
- 医療用および装飾表示用フィルムなどの販売も増加。
- 主要顧客の生産回復により、精密ベルト、高機能ローラおよびブレードなどの販売が増加。

## コア営業利益

(単位：億円)



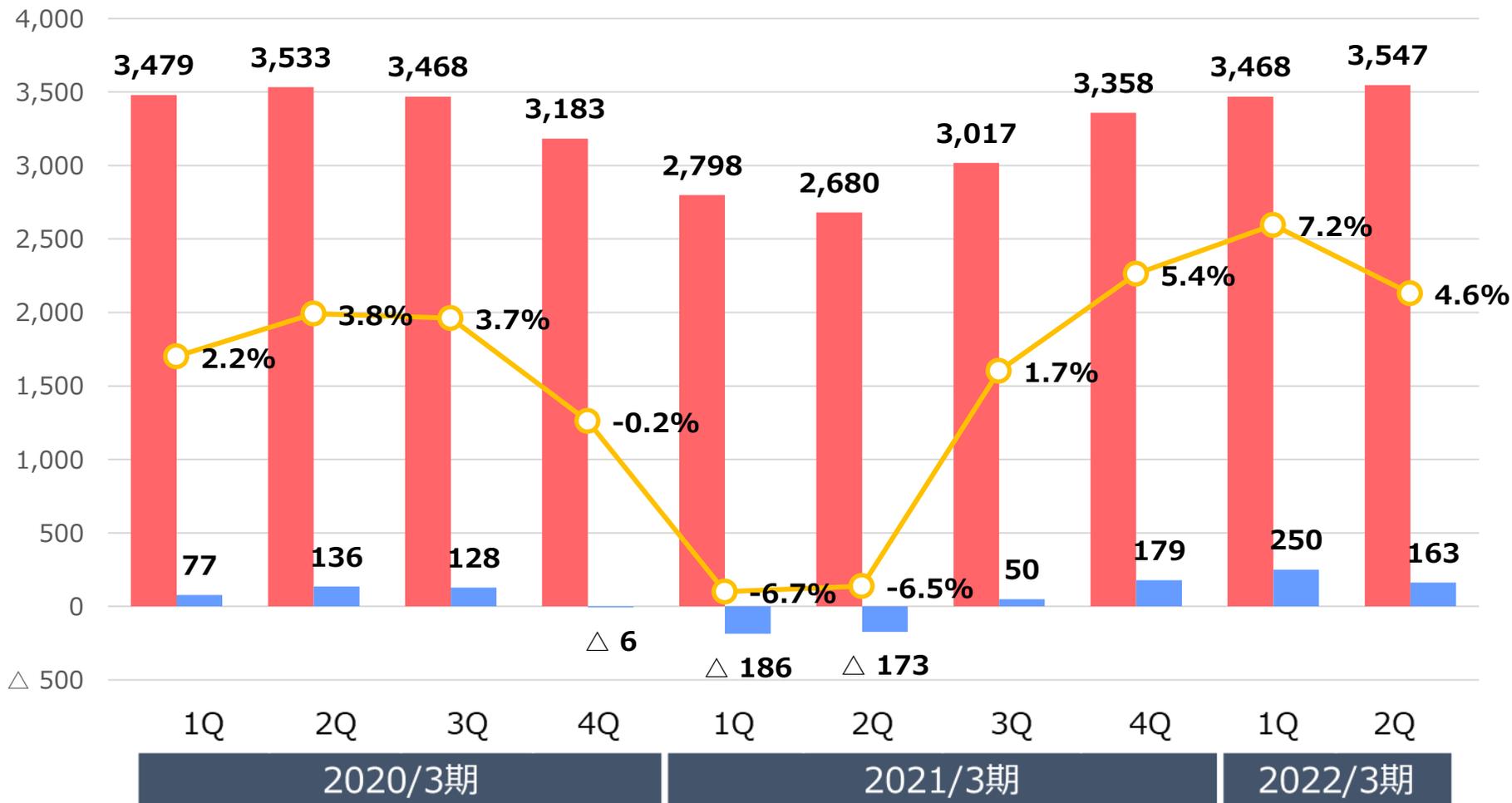
- 販売の増加により、利益が増加

# 高機能エラストマー製品事業 四半期推移



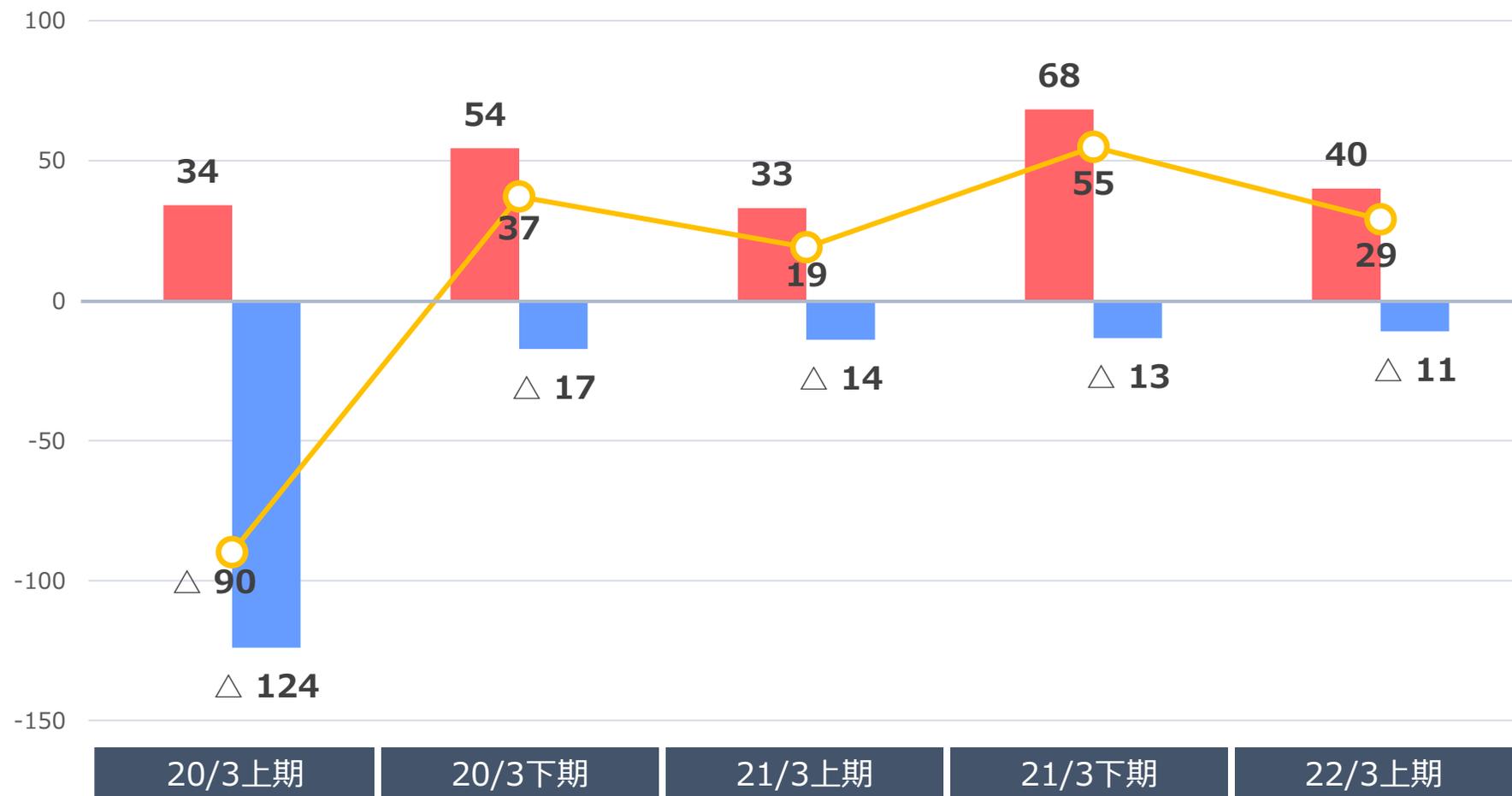
(単位：百万円)

■ 売上収益 ■ コア営業利益 ○ コア営業利益率



# キャッシュ・フロー（CF）の推移

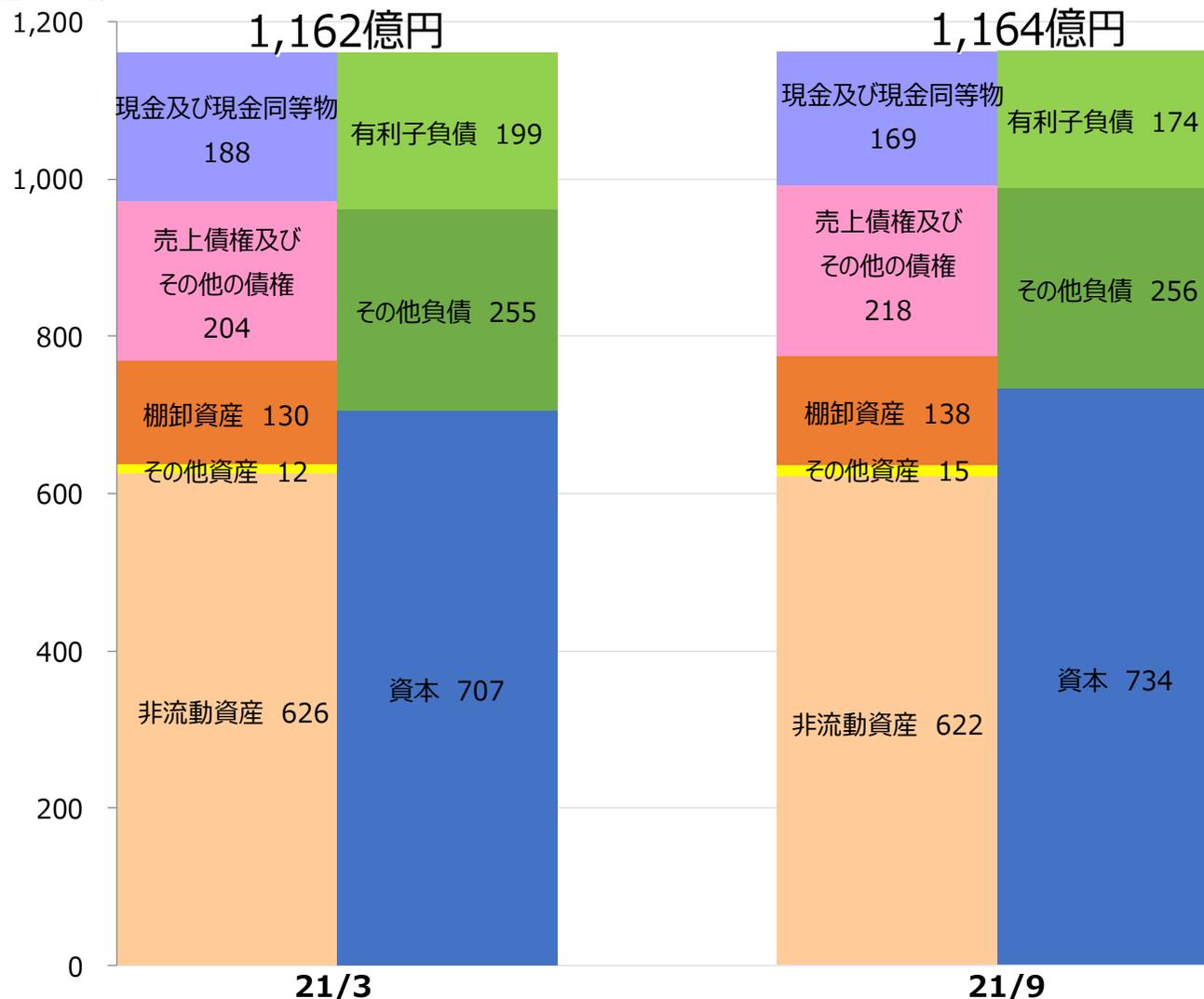
(単位：億円)    ■ 営業活動   ■ 投資活動   ● フリーCF



※ 20/3上期の投資活動によるCFには、株式会社Aimedica MMTの取得による支出（92億円）が含まれております。

# 連結財政状態計算書

(単位：億円)



## 資産

- 資金繰り悪化懸念の後退を受け、手元流動性を引下げたことによる現金及び現金同等物の減少 (△18億円)
- 売上債権および棚卸資産の増加 (+22億円)

## 負債

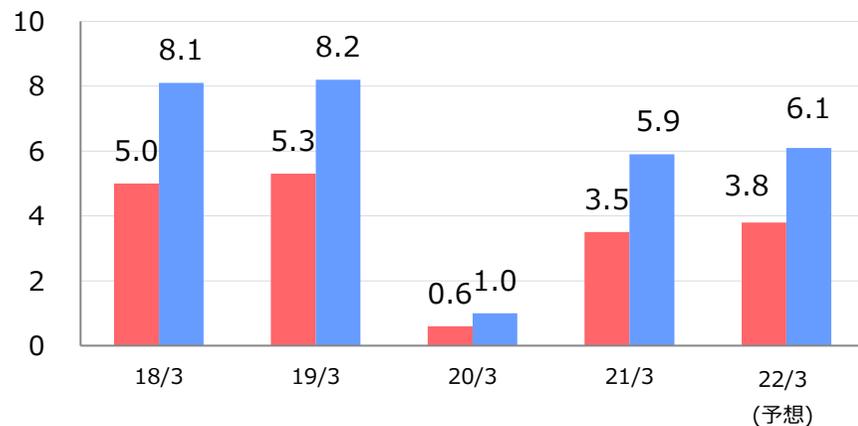
- 資金繰り悪化懸念の後退を受け、手元資金を借入金の返済に充当したことによる有利子負債の減少 (△25億円)

## 資本

- 四半期利益の計上等による利益剰余金の増加 (+29億円)
- 自己株式の取得による減少 (△4億円)

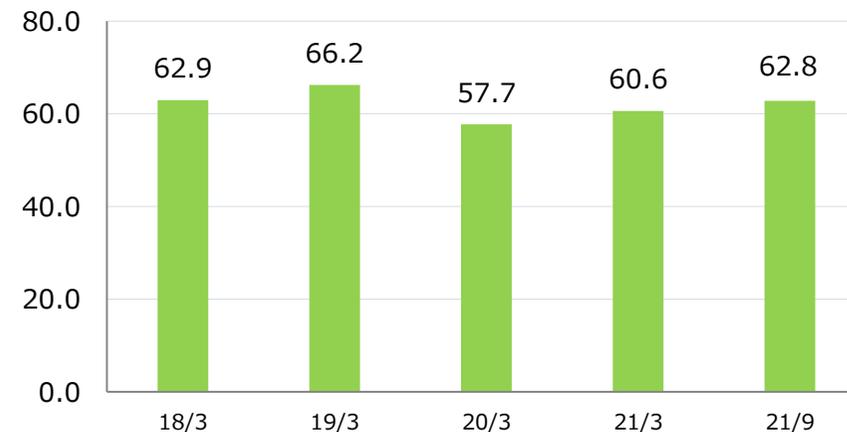
## ROA / ROE

(単位：%) ROA ROE



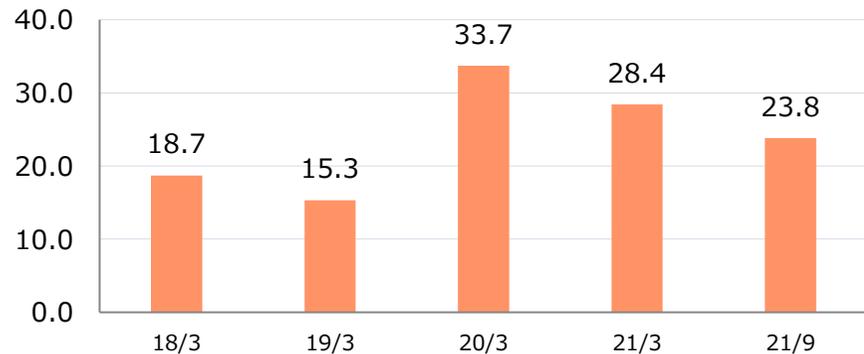
## 親会社所有者帰属持分比率 (自己資本比率)

(単位：%)



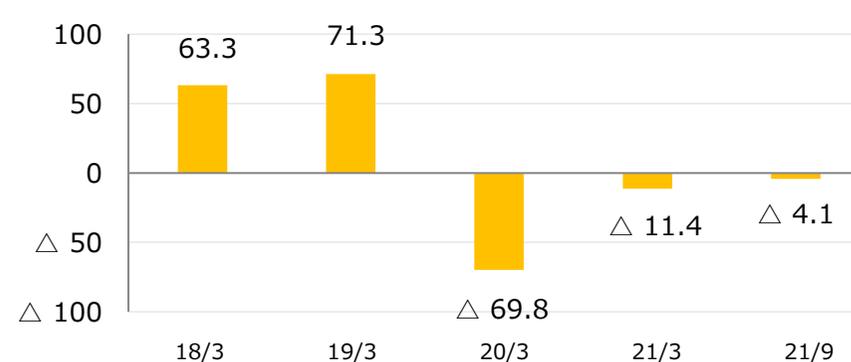
## D/Eレシオ

(単位：%)



## ネットキャッシュ／純有利子負債

(単位：億円)

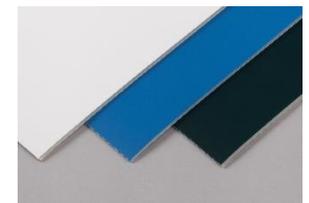


# 主なトピックス

2021年	4月	<ul style="list-style-type: none"><li>● 和歌山工場「災害ボランティアセンター設置場所に関する協定」等を締結</li><li>● 「在宅勤務制度」の対象範囲を全従業員に拡大</li></ul>
	5月	<ul style="list-style-type: none"><li>● 「自己株式取得に係る事項」の決定</li><li>● 樹脂製レーシングエンドレス加工「ミスターProジッパー™」を販売開始</li><li>● 耳ほつれ防止加工「ミスターバンシール™」を販売開始</li></ul>
	6月	<ul style="list-style-type: none"><li>● 「2021国際食品工業展（FOOMA JAPAN2021）」に出展</li><li>● 連結子会社である株式会社Aimedic MMTが「C-STRETCH®」を活用した呼吸器領域初の医療機器「ResMo®」を販売開始</li><li>● 「新型コロナウイルスワクチン接種休暇」を導入</li></ul>
	7月	<ul style="list-style-type: none"><li>● 「紙幣/カード搬送用歯付ベルト UVH仕様」を販売開始</li></ul>
	8月	<ul style="list-style-type: none"><li>● 「CSR報告書2021」を発行</li></ul>
	9月	<ul style="list-style-type: none"><li>● 高負荷対応歯付ベルト「Ceptor®-X Plus」を販売開始</li></ul>



ミスターProジッパー™



ミスターバンシール™



ResMo®



紙幣/カード搬送用歯付ベルト UVH仕様



Ceptor®-X Plus

## Ⅱ. 2022年3月期 業績予想

# 2022年3月期 業績予想



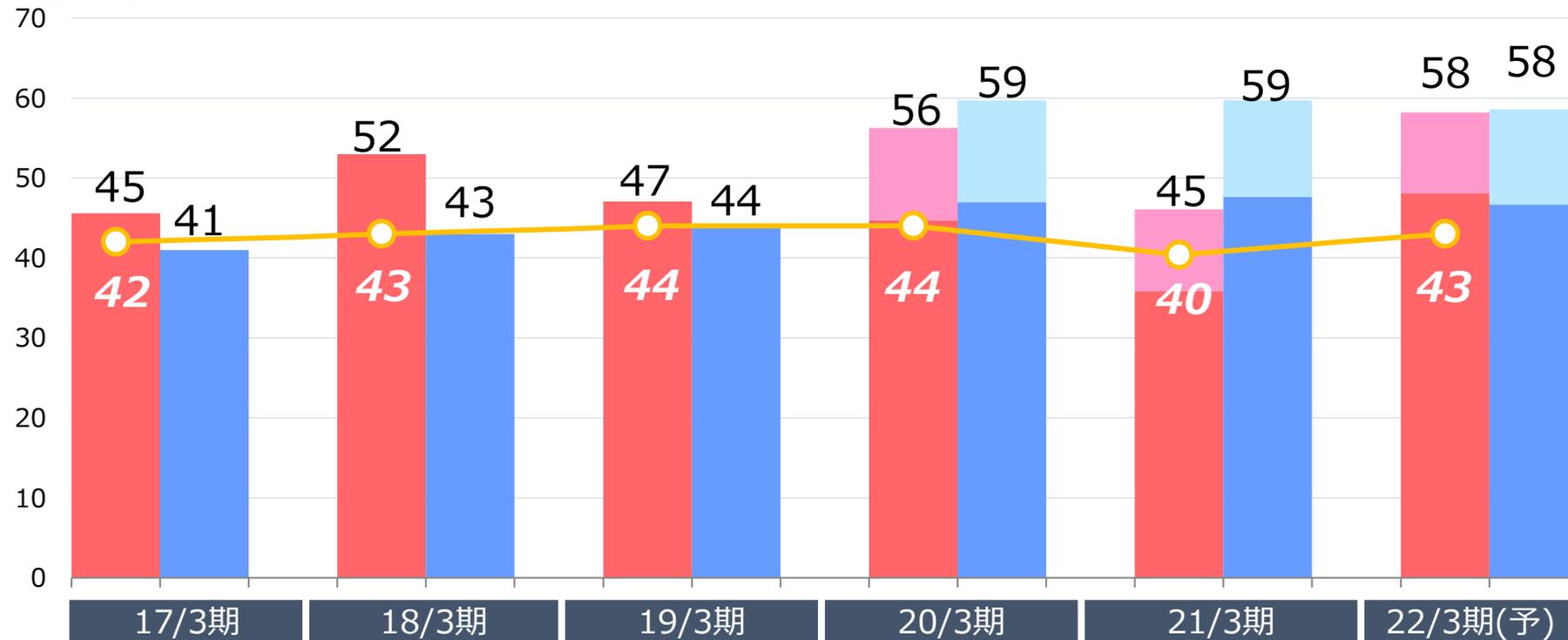
(単位：百万円、%)

	2021/3 実績	2022/3 予想		
			前期比	
売上収益	81,371	<b>90,000</b>	+8,628	+10.6%
コア営業利益	4,938	<b>6,000</b>	+1,061	+21.5%
営業利益	5,377	<b>6,500</b>	+1,122	+20.9%
親会社の所有者に帰属する当期利益	3,943	<b>4,500</b>	+556	+14.1%
為替レート	USD	105.93	<b>109.06</b>	
	THB	3.41	<b>3.40</b>	
	人民元	15.65	<b>16.94</b>	

- 第2四半期までの業績は当初予想を上回って推移しているものの、以下の理由により、業績予想を据え置く
  - 半導体の供給不足による主要顧客の減産や原材料価格の高騰など、依然として業績の下振れリスクが残ること
  - 当社および一部の国内子会社において当年度中に賞与制度の変更を実施することを検討しており、一時的な営業費用が発生する可能性があること

# 設備投資額、減価償却費および研究開発費の推移

(単位：億円)



■ 設備投資

■ 設備投資 (IFRS16号「リース」適用影響)

■ 減価償却費

■ 減価償却費 (IFRS16号「リース」適用影響)

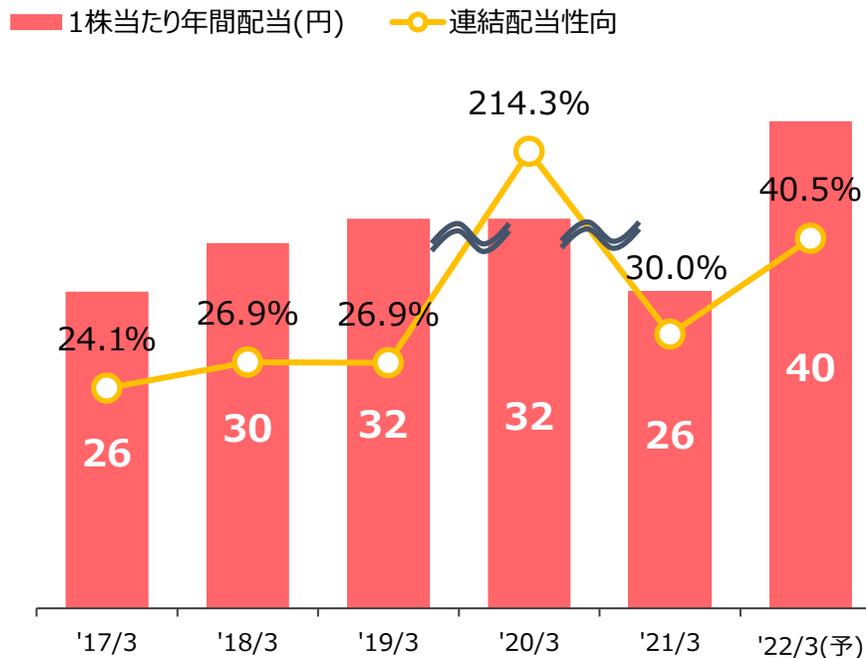
○ 研究開発費(太字・斜体)

## さらなる株主還元の充実を図るべく、当年度より株主還元方針を変更

### 基本方針

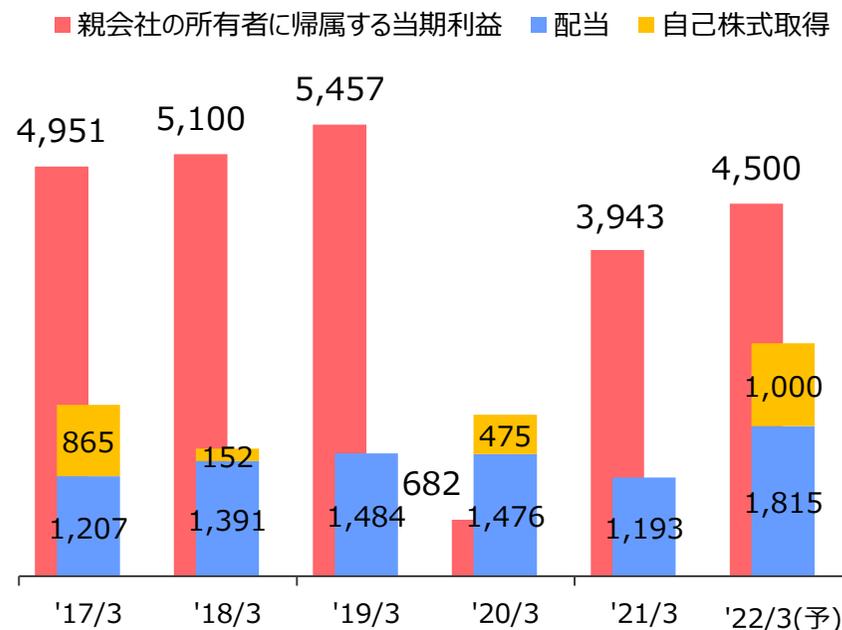
収益および財務状況に配慮しつつ、**当面の間、1株当たり年間配当金額26円を下限として、連結配当性向40%を目処に安定した利益配当を行うことを目標とし、利益還元の充実に努める。**

1株当たり年間配当・連結配当性向の推移



株主総還元の推移

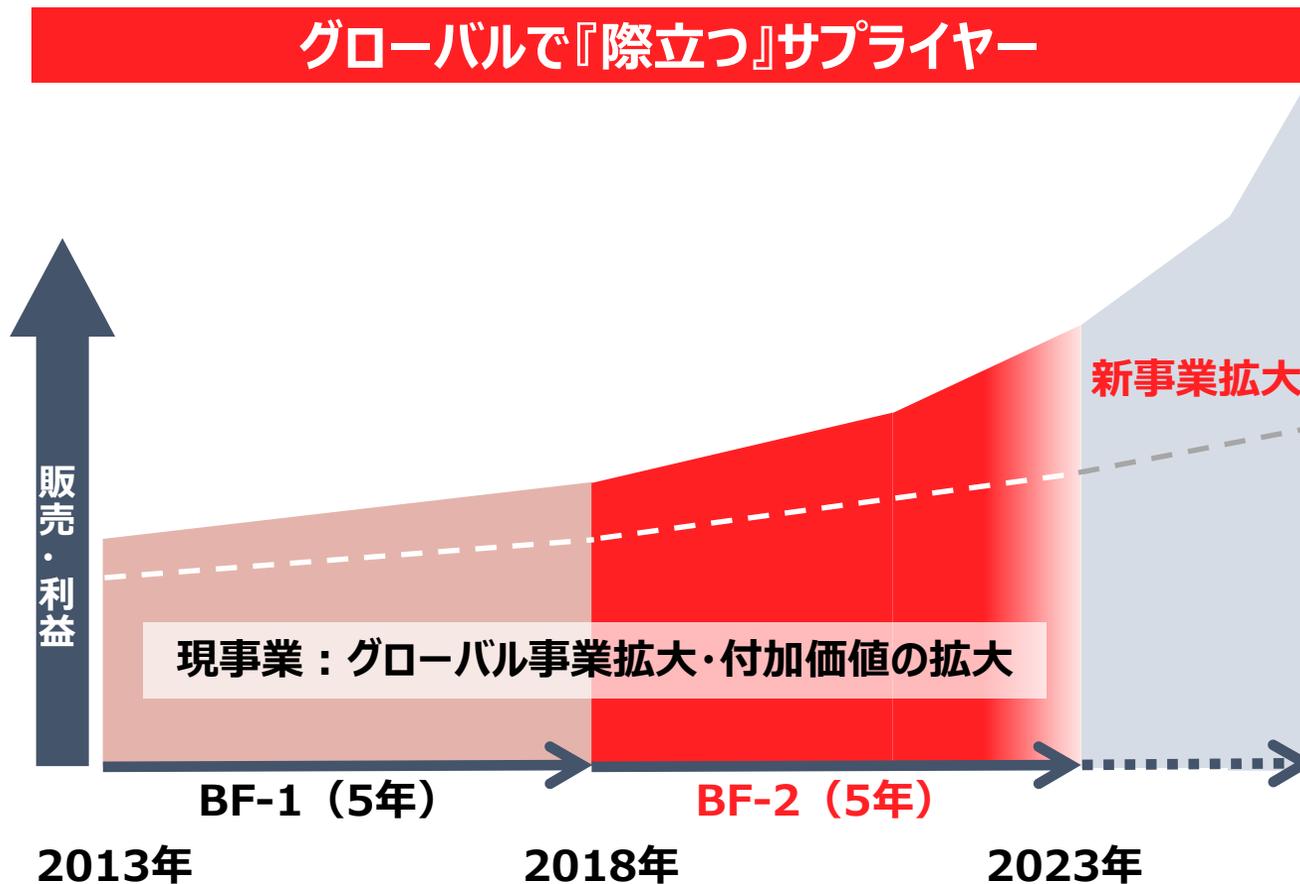
(単位：百万円)



### Ⅲ. 中長期経営計画の取り組み “Breakthroughs for the future”2ndステージ

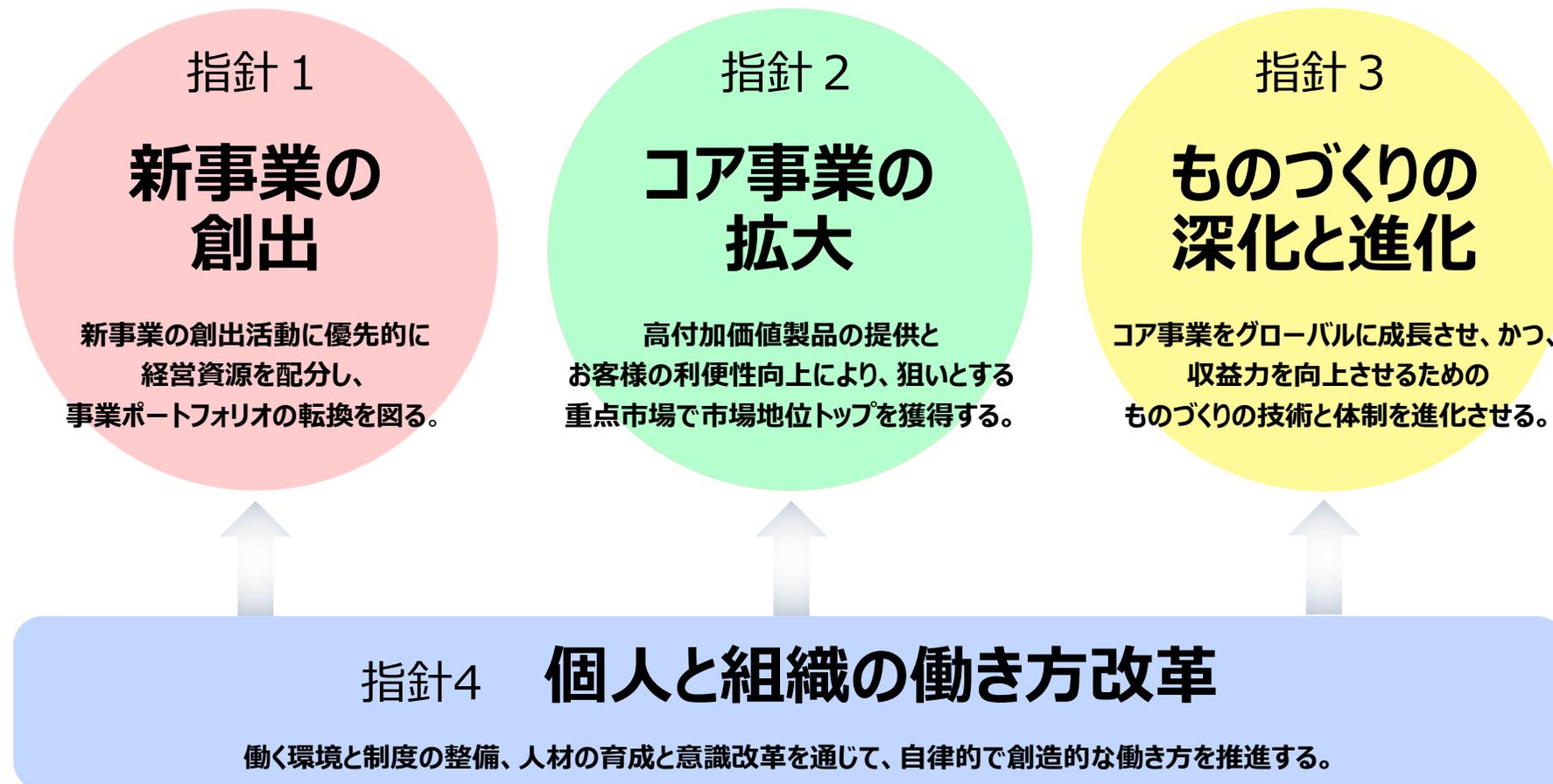
## 中長期経営計画 “Breakthroughs for the future” 『未来への躍進』

### グローバルで『際立つ』サプライヤー



- **事業領域**  
ベルトおよび機能製品分野  
事業展開はグローバル
- **キーワード**  
「環境・省エネ・高機能」  
キラリと光る付加価値製品の提供
- **ゴム・エラストマー・樹脂の**  
「コア技術」と「信頼の品質」  
を活用

## 新事業と現事業の両輪で持続的に成長



## グローバルで『際立つ』サプライヤー

新事業と現事業の両輪で持続的に成長

Breakthrough :

### 中長期経営計画

## “Breakthroughs for the future”

(2013年度～2022年度)

### 新たな事業の基盤確立



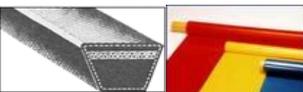
自動車・電子情報機械を中心に成長



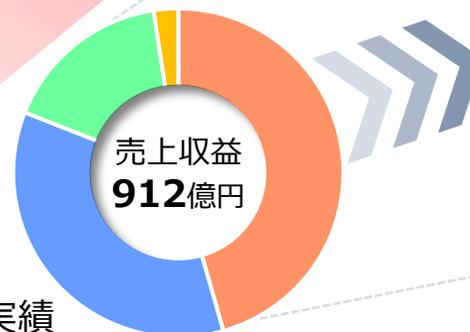
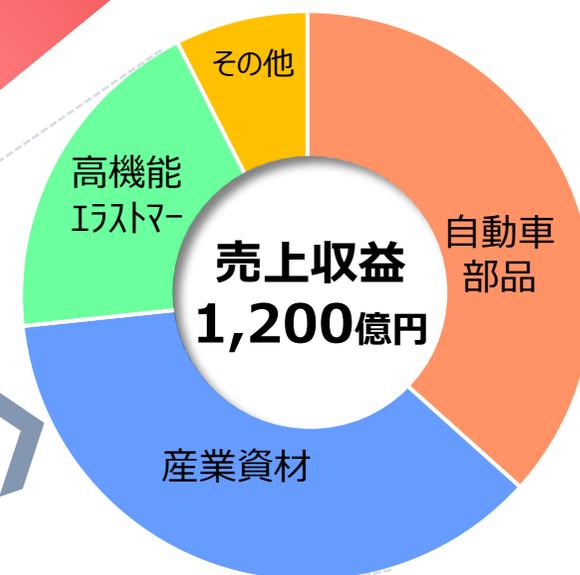
重化学産業・農業(機械)を中心に成長



繊維・工業で成長



2022年度目標

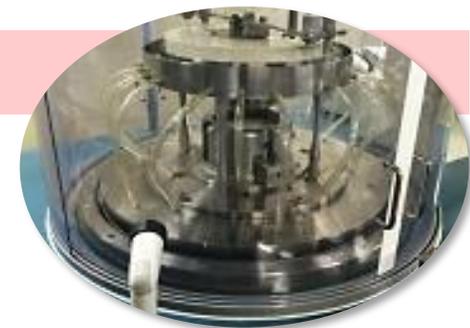


2017年度実績

※2022年度計画は中期経営計画発表時点のものです。

## 顧客の評価に一部遅れは生じたものの、 新たな顧客・用途での採用拡大が進む

### 精密研磨材「TOPX®」



#### 「ディスプレイ（ガラス基板）」

- 従来研磨プロセスおよび新規研磨プロセス双方での採用を目指し、顧客による評価を継続中
- 既存顧客以外からも新規案件を入手し、評価件数は着実に増加

#### 「ストレージ、難削材対応等」

- 顧客の生産活況を受け、ストレージ分野での評価が遅延
- 特殊ガラス研磨用途での量産販売を開始

### 光学用透明粘着剤「Free Crystal®」



- 自動車用途、産業用途ともに販売が伸展
- 引き合い・採用案件数ともに増加しており、当下期以降、さらなる販売の拡大を見込む

## C-STRETCH®を活用した新規製品を上市するとともに、 医療・ヘルスケア領域のカテゴリブランドを設定

医療機器

呼吸数計測モニター「ResMo®」



- 主に呼吸リハビリテーション施設での利用を想定
- 呼吸数を客観化（数値化）

ヘルスケア機器

嚙下運動可視化モニター「B4S™」



- 主にリハビリテーション施設での利用を想定
- 嚙下運動の可視化による訓練モチベーションの向上

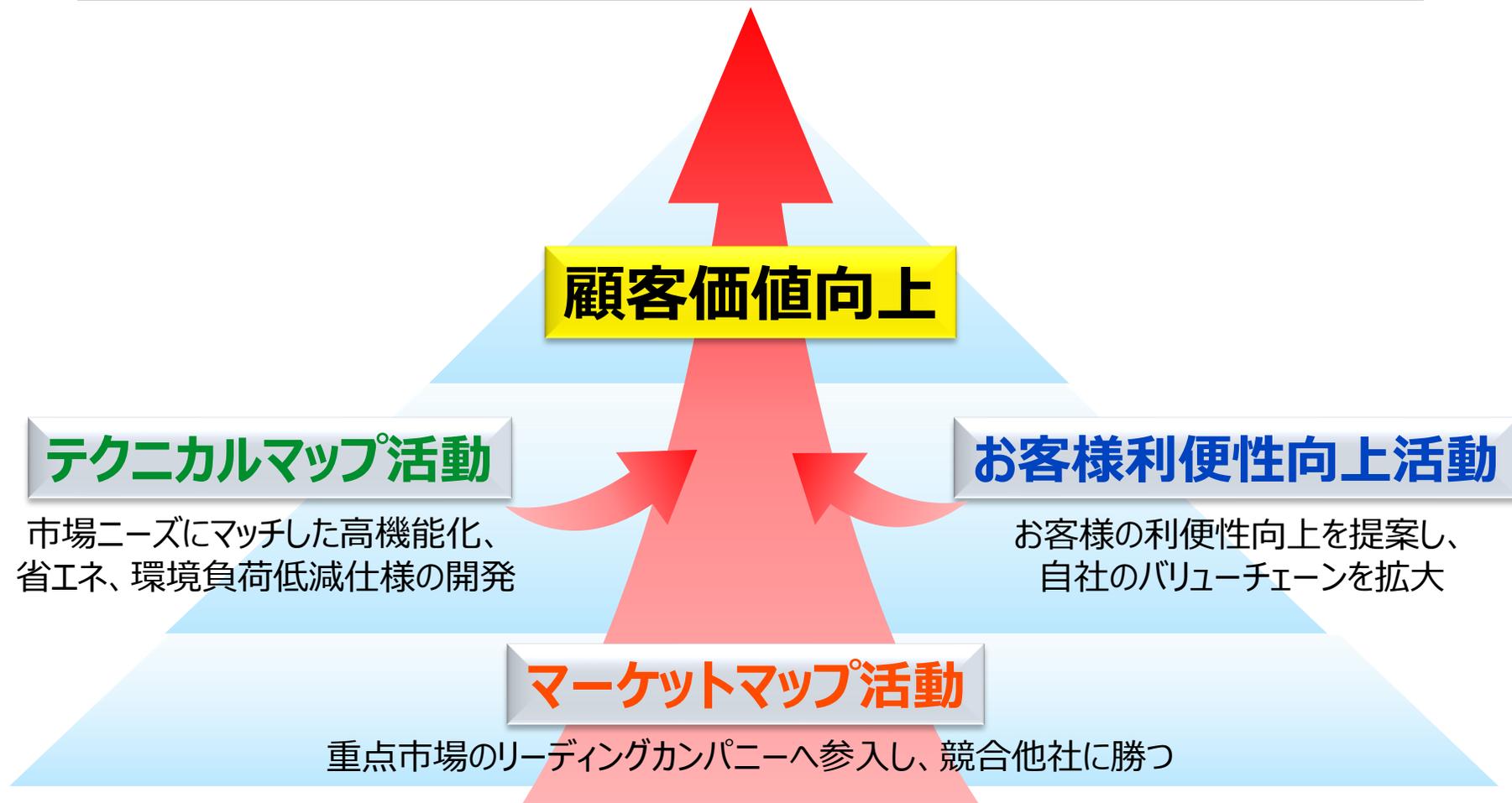
**BANDO**  
Medical & Healthcare

当社製品の顧客認知を獲得し、製品価値を高めることを目的とし、  
医療・ヘルスケア領域のカテゴリブランドを設定

さらなる拡大に向けて

- 大型案件（整形外科向けインプラント製品）を予定どおり上市すべく、開発・評価を継続
- 今後の開発案件を医工連携して探索

需要の回復を受け、『**重点業種**×**地域**』で  
市場地位トップの獲得に向けた活動を継続し、**拡販につなげる**



## 自動車部品事業

### グローバル四輪補修市場の拡販

- 中国では、代理店の囲い込みや二次代理店の開発継続により、拡販が進む
- 米国では、当下期より新たな大手小売チェーンとのレギュラー販売開始を見込む



### 多用途四輪車用変速ベルトの拡販

- コロナ禍において、北米向けレクリエーション需要が急増
- 現地OEM・補修市場向け製品開発を加速



### ベルト駆動システムの適用領域拡大

- ラック式EPSベルトの開発案件数は想定を上回っており、さらなる受注獲得に向けて対応を継続



## 産業資材事業

### 顧客ニーズに応える新製品・サービスの投入

- 「ミスターProジッパー™」
- 「ミスターバンシル™」
- 「Ceptor®-X Plus」販売開始



### デジタルマーケティングの推進

- 特設サイト「BANDOSHOWROOM」の拡充やWebinarの活用拡大



## 高機能エラストマー製品事業

### 四輪内装加飾フィルムの採用拡大

- 環境対応や意匠性を武器に、採用車種・メーカーの拡大が継続



### コンシューマー用OA機器向け案件の受注増加

- 在宅勤務の拡大によりコンシューマー機器の需要拡大
- 高付加価値製品を武器にシェアアップ



## 原価低減活動を継続し、 コスト高の環境下でも売上原価率70%以下を維持



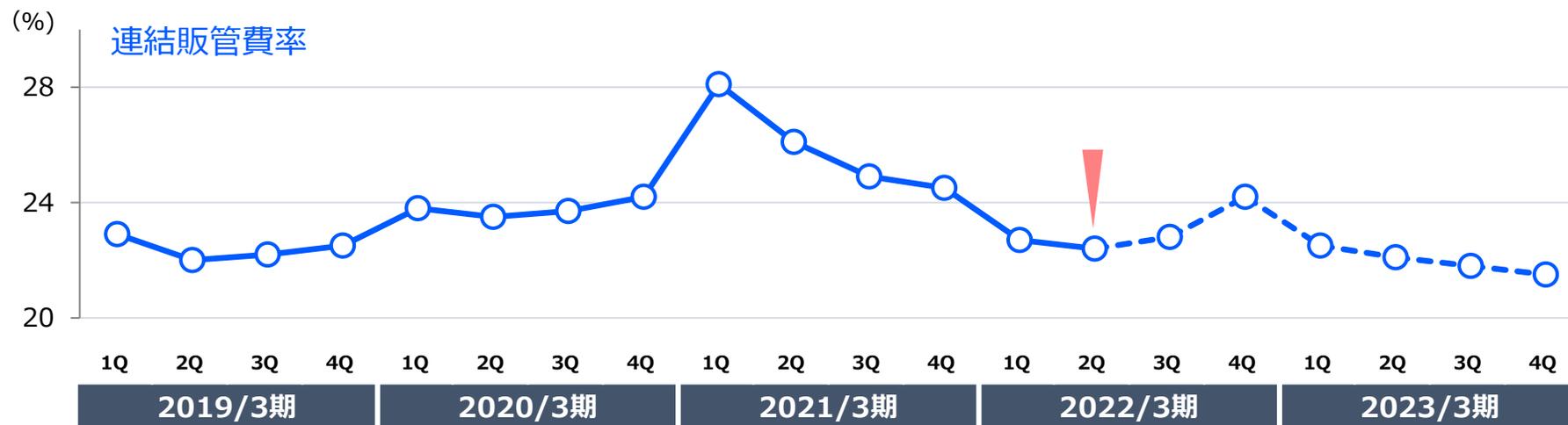
### プロダクトマップ活動による コスト構造の見直し

- 製造拠点における不良・ロスの削減、省人化の推進
- 最適生産分担を目指した生産体制の見直し

### 販売面での収益力強化

- 不採算製品の廃止や高付加価値製品の投入等によるセールスマックスの改善
- 原材料価格・物流費等の高騰に対する価格転嫁の実施

## 一人ひとりが生産性を高め、販管費率20%以下を目指す



### ワークスタイルの変革

- 在宅勤制度の適用範囲を拡大し、多様な働き方を実現
- ペーパーレス化等、働き方の変化に合わせた業務効率化の推進

### グローバル経営の強化

- 前年度に実施した固定費削減は揺り戻しなし
- 効力発生が当年度となった施策も経費を押し下げ

## カーボンニュートラルへの貢献に向けて、 グループ全体で取り組みを推進

1.

### 2030年度の CO2排出量目標の再検討

- 現行 2030年度目標  
2013年度比18%削減
- 2013年度比46%削減という新たな政府目標が示されたことを受け、実効性ある目標設定を行うべく検討中

2.

### 革新製法の開発や 自動化ラインの構築

- 材料ロスやエネルギー使用量の削減を実現

3.

### 炭素循環社会に貢献する セルロースナノファイバー 関連技術開発の助成先に選定

- ベルトの高伝動化による駆動システムの大容量化・コンパクト化や、高効率化による低燃費化を通じて貢献。



産業用歯付ゴムベルト  
(和歌山工場)



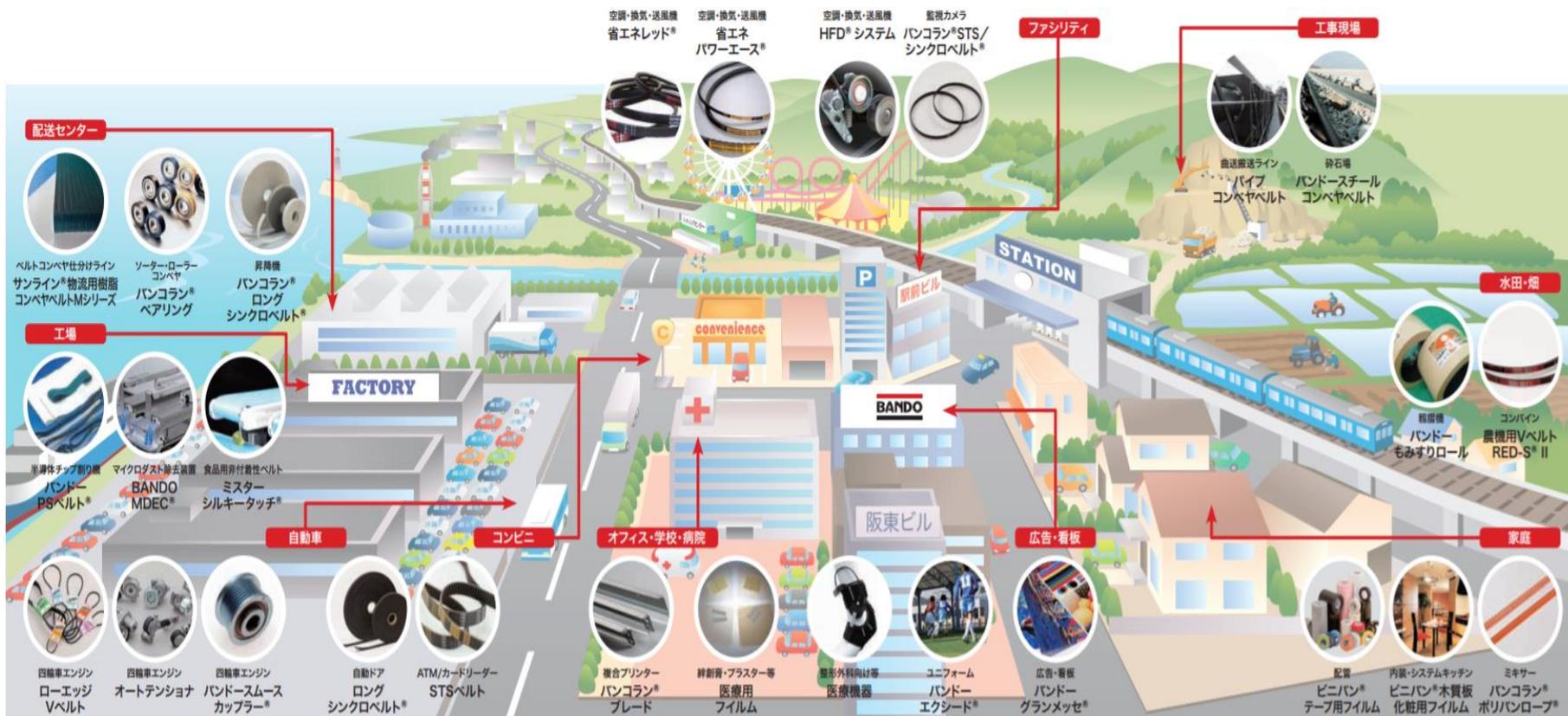
自動車用ワイパーブレードラバー  
(南海工場)

“Breakthroughs for the  
future”

『未来への躍進』

## IV. 参考資料

## 暮らしのさまざまなシーンで活躍するバンドーの製品



# セグメント情報：自動車部品事業

売上収益（百万円）



## 主要製品

自動車用伝動ベルト製品（補機駆動用伝動ベルトおよび補機駆動用伝動システム製品）、二輪車用伝動ベルト製品（スクーター用変速ベルト）など



●自動車用補機駆動ベルト



●オートテンショナ

（注）売上収益はセグメント間取引消去後。

# セグメント情報：産業資材事業

売上収益（百万円）



## 主要製品

一般産業用伝動ベルト製品（産業機械用Vベルト、歯付ベルト、プーリなど）、その他伝動用製品、運搬ベルト（コンベヤベルト、樹脂コンベヤベルト、同期搬送用ベルト）、運搬システム製品、もみすりロールなど



●産業機械用駆動ベルト



●農機用駆動ベルト

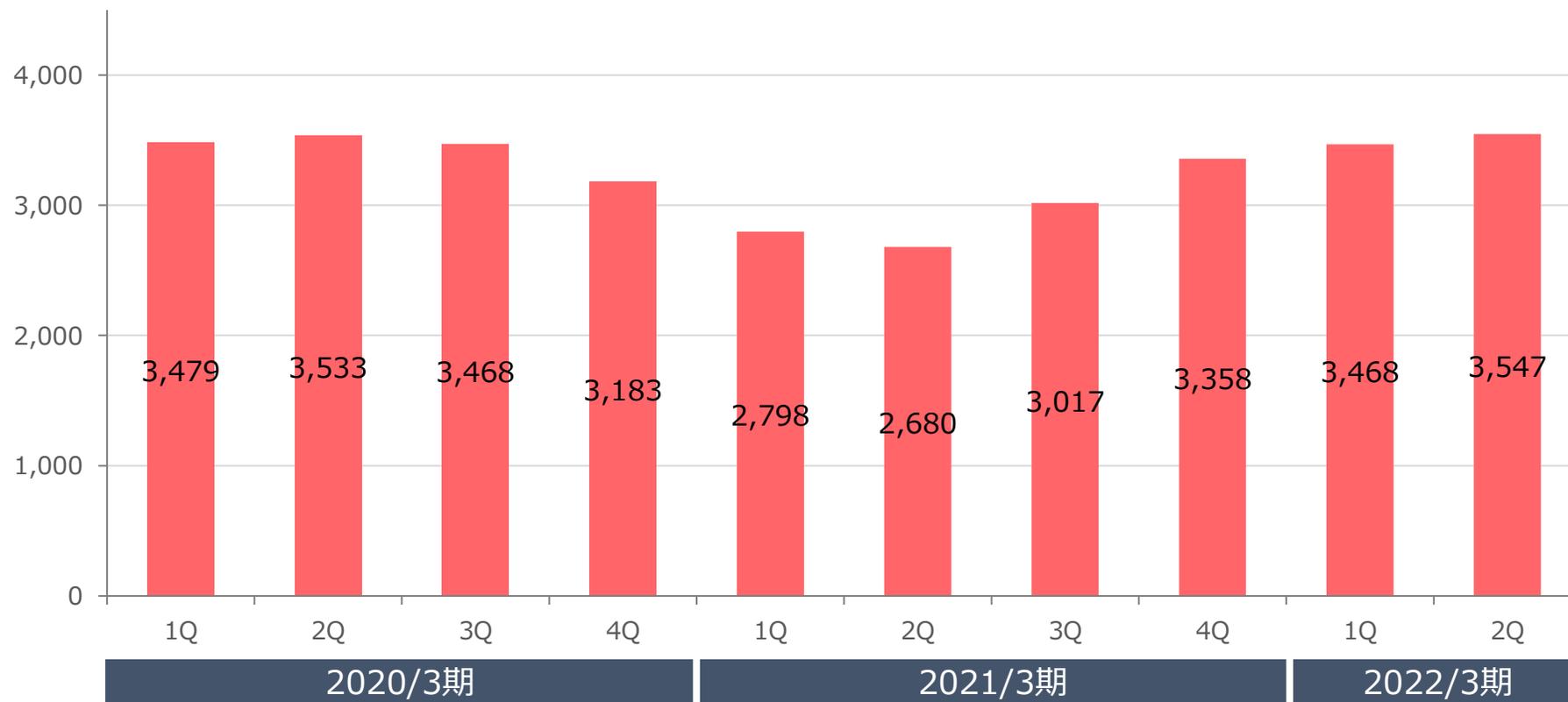


●コンベヤベルト

(注) 売上収益はセグメント間取引消去後。

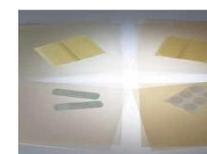
# セグメント情報：高機能エラストマー事業

売上収益（百万円）



## 主要製品

クリーニングブレード、高機能ローラ、精密ベルト、ポリウレタン機能部品、精密研磨材、建築資材用フィルム、医療用フィルム、装飾表示用フィルム、工業用フィルムなど



●精密機能部品製品  
(左：クリーニングブレード 右：高機能ローラ)

●機能フィルム製品

(注) 売上収益はセグメント間取引消去後。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。